

しっかりと取り組んだ自由研究を、たくさん見ました

夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。2学期でも、理科の学習もしっかりと頑張っていきましょう。

さて、夏休みの宿題に自由研究を出していました。6年生は全員、5年生は市村アイデア賞と選んで、3・4年生は応募作品の一例として取り組みました。今年は例年になく立派な作品がたくさん集まりました。一つ一つ内容に目を通させてもらいましたが、しっかりと実験や観察に取り組んできた様子が紙面から伝わってきました。

たくさんの作品の中から、3日(木)の杵島・武雄地区の審査に数点出品したいと思います。

3年	Hさん	川のひみつを発見したい!	
3年	Aさん	どうして にじはできるのか	
4年	Nさん	モーターカーを速く走らせよう	
5年	Yさん	冷凍庫で何でも凍るの?	
5年	Nさん	植物採集	
5・6年	Rさん Sさん	混ぜると冷える!?不思議な粉	
6年	Sさん	部屋の空気を早く入れ替えるには、どうしたらいいの?	
6年	Rさん	サビにくい鉄釘の研究	

なお、裏面に児童生徒理科作品展の案内を載せています。江北小の8点の作品だけではなく、他の学校の子どもの立派な作品も見ることができ、来年度の取り組みの参考になるとと思います。お時間があれば山内西小学校へ。

方位磁針を使って、東西南北がしっかりと分かるようになろう

2学期は、方位を考えながら学習する内容が各学年にあります。例えば・・・

3年生・・・太陽の動きと地面のようすをしらべよう

4年生・・・星の明るさや色・月の動き

5年生・・・台風と天気の変化

6年生・・・月と太陽

これまでの学習状況調査においても、方位を答える問題については、全国的に苦手な児童が多いというデータがあります。「家の窓から(ベランダから、庭から)どちらの方向が南か」おうちの方と一緒に確かめてみてください。4、6年生については、月の観察がありますので、方位磁針を学校から貸し出して、家からの風景をスケッチする宿題を出す予定です。

